

公益財団法人岐阜観光コンベンション 令和4年度事業計画について

事業運営方針

ワクチン接種が進む一方で、変異株の拡大により新型コロナウイルス感染症の先行きが不透明な中、本市の観光コンベンションを取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

このような中、令和3年度には、緊急事態宣言等の発令状況などを慎重に見極めながら、岐阜市や関係団体と連携した宿泊割引クーポン事業を昨年度に続いて実施したほか、現地開催された観光展、商談会や情報交換会への参加や各種説明会・セミナーの開催などを進めてまいりました。

また、ぎふ長良川の鶺鴒観覧船の乗船券と弁当のセット商品である「おまかせパック」の販売を2年ぶりに行うことができました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症が岐阜市はもとより全国の観光コンベンション関連事業に及ぼした影響は計り知れず、その影響は今後しばらくの間続くことが見込まれます。

このため、当財団では、「with コロナ」、「ポストコロナ」を見据えて、ニューノーマル時代に即した観光コンベンション振興に向けた取組みとして、各種支援制度の充実、マーケティング機能の強化、情報発信・広報・プロモーション機能の充実などを進めてまいります。

上記のほか、観光振興においては、状況に応じた観光需要喚起策のほか、デジタル技術を活用した観光誘客促進及び消費機会の拡大につながる取組みの推進、日本遺産やクアオルト、高級鶺鴒観覧船などのユニークベニューと連携した観光振興事業の推進及び統計情報やマーケティングに基づく観光誘客事業実施方策の検討・推進、これらと連動した観光関連宣伝物による観光PRの促進などに重点的に取り組んでまいります。

また、コンベンション推進においては、デジタル技術を活用したMICEの誘致促進につながる方策を検討し、時宜に即した効果的な情報発信や営業活動など誘致促進に資する取組みを進めるほか、with コロナ期に即したコンベンション開催支援策に取り組んでまいります。

1. ニューノーマル時代に即した活動指針の構築

[公益目的事業]

1-1 観光振興に係る活動指針の構築

➤岐阜市観光ビジョンを踏まえつつ、各種統計情報やマーケティングに基づきポストコロナも見据えた今後の活動指針を構築する。

1-2 コンベンション推進に係る活動指針の構築

➤全国的な動向や各種統計情報・マーケティングに基づき、ポストコロナも見据えた今後の活動指針を構築する。

2. ポストコロナも見据えた観光振興策の推進

[公益目的事業]

2-1 観光需要喚起策の実施

➤国や岐阜県などの動向を踏まえて、新型コロナにより落ち込んだ旅行や飲食等の観光需要を喚起するため、関係機関と連携して観光振興策を実施する。

2-2 DXの推進による観光需要創出方策の検討・推進

➤ポストコロナを見据え、動画配信や検索情報データなどのデジタル技術を活用した観光誘客促進及び消費機会の拡大につながる方策を検討し、効果的な観光需要の創出を目指した取組みを進める。

2-3 日本遺産やクアオルト、高級鶺鴒観覧船等のユニークベニューと連携した観光振興事業推進及び統計情報やマーケティングに基づく観光誘客事業の実施方策の検討・推進

➤「岐阜市観光ビジョン」に示されたDMOの設立に関する検討を引き続き進めるとともに、日本遺産やクアオルト、高級鶺鴒観覧船などのユニークベニューと連携した観光振興事業の推進や、統計情報・マーケティングに基づく観光誘客事業の実施方策に係る検討・推進を図る。

2-4 観光関連宣伝物による観光PRの促進

➤上記と連動しつつ、岐阜市の観光資源を活かした観光PRの一層の促進に資するため、御城印やペーパークラフトなどの有償配布も含めた観光関連宣伝物によるPRを行う。

3. ポストコロナも見据えたコンベンション振興策の推進

[公益目的事業]

3-1 DXの推進によるコンベンション誘致方策の検討・推進

➤ポストコロナを見据え、動画配信や検索情報データなどのデジタル技術を活用したMICEの誘致促進につながる方策を検討し、時宜に即した効果的な情報発信など誘致促進に資する取組みを進める。

3-2 with コロナ期に即したコンベンション開催支援策の実施による誘致促進

➤オンラインを活用したコンベンション開催に対する助成制度や感染防止対策備品の無償貸出を引き続き実施し、with コロナ期に即したコンベンションの誘致促進を図る。

3-3 PV等を活用したMICE誘致活動の推進

- JCCBやJNTO等が国内外でリアル又はリモートで開催する大規模商談会をはじめ各種誘致事業において、プロモーションビデオ（PV）やコンベンションWEBデータを活用し、より分かりやすく積極的な誘致活動を実施する。

基本事業

I 公益目的事業

1. コンベンション情報の収集、調査、分析事業

1) コンベンション情報の収集

①首都圏での情報収集

- 首都圏に置かれている学会や協会、各種団体の事務局等に当財団職員が出張して営業活動を行うほか、より効率的な情報収集を図るため、他都市ビューロー等と連携して情報収集活動を実施する。

②広域的な情報収集

- 日本政府観光局（JNTO）や一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB）等、コンベンション関連団体が主催するリモート開催を含む各種会議やコンベンション関連団体の会議等に参加し、コンベンション情報の収集に努める。
- 賛助会員であるJTB中部誘致協議会等が主催する各種講演会等に参加し、コンベンションに係る最新の情報収集に努める。

2) コンベンション情報の調査、分析

- コンベンション誘致の基礎となるコンベンション管理システムを活用し、誘致に資する情報の収集・管理及びこれを活用した効率的な営業活動を実施する。
- 長良川国際会議場、じゅうろくプラザと定期的に情報交換を行い、仮予約等案件について共同で誘致活動に取り組む。
- Meet Japan商談会において海外キーパーソンに付き添いで参加した国内キーパーソンに対し、情報提供を依頼し誘致に繋げる。

3) MICE誘致事業の宣伝

- MICE誘致事業の活動状況に係る新聞、雑誌、WEBサイト等を活用した情報発信により、当該事業の認知度向上を図る。

4) MICE関係者情報連絡会の実施

- 会場施設、ホテル、運輸機関等に働きかけて定期的な会合を持つことで、情報交換等を通じた関係強化に努める。

2. コンベンション振興に関する事業

1) コンベンション推進に係る活動指針の構築 (重点事業 1-2)

➤ 誘全国的な動向や各種統計情報・マーケティングに基づき、ポストコロナも見据えた今後の活動指針を構築する。

2) DXの推進によるコンベンション誘致方策の検討・推進 (重点事業 3-1)

➤ ポストコロナを見据え、動画配信や検索情報データなどのデジタル技術を活用したMICEの誘致促進につながる新たな方策を検討し、時宜に即した効果的な情報発信など誘致促進に資する取組みを進める。

3) 国内コンベンション主催者に対する誘致活動

① PV等を活用したMICE誘致活動の推進 (重点事業 3-3)

➤ JCCBやJNTO等が国内外でリアル又はリモートで開催する大規模商談会をはじめ各種誘致事業において、プロモーションビデオ (PV) やコンベンションWEBデータを活用し、より分かりやすく積極的な誘致活動を実施する。

② 定期的な誘致活動

ア 首都圏における誘致活動

- コンベンション誘致に資する各種イベントに参加し、関係機関や各種団体との連携による誘致活動を実施する。
- 首都圏への出張の機会を捉えて効率的な誘致活動を実施する。
- 在京のコンベンション企画運営会社 (PCO)、旅行代理店のキーパーソンを訪問し、情報の収集や支援内容の周知を図る。
- IIME等東京で開催される誘致イベント終了後、関係機関と連携して誘致活動を実施する。

イ 名古屋地区での誘致活動

- 在名のPCO、旅行代理店を訪問し、情報の収集や支援内容の周知を図る。
- 名古屋大学、愛知医科大学等中部圏の大学への誘致活動を実施し、情報の収集や支援内容の周知を図る。
- 長良川国際会議場に仮予約を入れた主催者等に対し、共同で誘致活動を実施する。

ウ 岐阜地区での誘致活動

- 岐阜大学 (工学部、応用生物科学部)、朝日大学 (歯学部) を引き続き重点ターゲットと位置づけ、定期的に訪問し情報収集や支援内容の周知を図る。
- 簡易学会開催マニュアル (助成金システム含む) を作成し、上記重点ターゲット校等の研究室へ配付する。
- その他業界団体県支部等の地元窓口を対象に、関係機関や関係団体等と連携して誘致活動を実施する。

③MICEセミナーの開催

- 市内の大学関係者やMICE受入関連団体関係者を対象にMICEセミナーを実施し、コンベンション誘致の重要性に対する理解増進を図るとともに、岐阜市が有するポテンシャルや支援内容等に関する情報を提供する。

④広域的な誘致活動

- IME2023(MICE商談会)に参加し、MICE主催者との商談を行うとともに情報収集に努める。長良川国際会議場やホテル・旅館関係者の協力を得て、岐阜市でのMICE開催を推進する。

- 地方7都市で構成する情報交換会主催の情報懇談会等に参加し、各地で開かれるコンベンション主催者との情報交換を通じて誘致活動を実施する。

○情報交換会構成都市；(旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島)

- 地方都市コンベンション協議会に参画し、首都圏での合同ワークショップや合同セールスに参加するほか、コンベンション情報共有システムの活用等を通じて学会・協会事務局関係者との関係強化及びコンベンションの誘致拡大を図る。

○協議会構成地区；(新潟、松本、岐阜、びわこ、和歌山、高松)

- 日本最大級のビジネス展示会「メッセナゴヤ」等に出展し、同じく出展している企業、団体へ「世界イベント村ぎふサポートプログラム」の説明を中心とする誘致活動を実施する。

- 今後のMICE関連ビジネスの推進に資するパートナー企業及び組織との新たなネットワークを創造する。

⑤国内キーパーソン視察受け入れ事業

- 引き合いのあったコンベンション主催者など国内キーパーソンの視察に際して、各種手配や案内等の受入支援を行うことにより、岐阜市におけるコンベンションの開催促進を図る。

⑥岐阜大学との連携協定推進事業

- インターンシップの受け入れを行うほか、教職員を対象としたMICEセミナーの実施などにより連携強化を図る。
- 岐阜ジョイントディグリーシンポジウム(産官学連携セッション)に出展し岐阜市のツーリズムを留学生等にPRする。

4) 海外コンベンション主催者に対する誘致活動に対する誘致活動

①JNTO海外事務所等の活用による誘致活動

- 世界14カ所にあるJNTO海外事務所や日本観光協会の海外事務所に対し、定期的に岐阜市のコンベンション施設情報を提供し、海外に向けて発信する。

- ・JNTO海外事務所:ソウル、北京、上海、香港、バンコク、シンガポール、ジャカルタ、シドニー、ロンドン、フランクフルト、パリ、ニューヨーク、ロサンゼルス、トロント
- ・日本観光協会海外事務所:台北

②Meet Japan（国際会議海外キーパーソン招請事業）商談会事業

- 日本政府観光局（JNTO）が主催する同商談会に参加し、岐阜市の魅力をPRする。

③海外におけるMICE商談会

- JNTO MICE誘致部主催の同商談会に参加し、あわせて現地旅行エージェントを訪問することで、MICE案件の情報収集と誘致活動を実施する。

④VJMM（ビジット・ジャパン・マイスマート）参加

- 例年秋に開催されるツーリズムエキスポイベントのMICE部門に参加し、MICEバイヤーとの商談を行う。

5) 会議、研修会

①JCCB総会等への出席

- 総会（6月）
- コンベンション・ビューロー部会（7月、12月）
- IMEアドバイザー委員会（8月、1月、3月）
- MICE関連担当者研修（2月）

②中部コンベンション連絡協議会の開催

- 広域的なコンベンションの振興を図るため、中部地区17団体で構成される「中部コンベンション連絡協議会」の定期協議会に参加し、コンベンション情報収集及び意見交換を図る。（9月）
- 愛知・名古屋MICE説明会へ参加し、学会主催者との商談を通じて岐阜市の魅力をPRする。（1月）

6) コンベンション誘致素材の活用や開発促進

①ユニークベニユアの活用及び開発等

- 観光振興事業と連携しつつ、MICE誘致に重要な要素であるユニークベニユアの活用及び発掘並びにブラッシュアップに取り組む。

※ユニークベニユアとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のことを指します。

7) 企業コンベンション関連事業

①世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会の運営

- 企業のコンベンションやイベント等の開催を支援するため、岐阜県や長良川国際会議場とともに、「世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会」を運営し、各種コンベンションの支援や助成を行う。

②企業コンベンション誘致活動の実施

- 企業コンベンション誘致パンフレット等を作成し、誘致PRを行う。

- 名古屋・東京・大阪でPCOや旅行代理店等に、「世界イベント村ぎふサポートプログラム」の説明会を開催するとともに、首都圏・東海・関西・北陸・静岡・長野地区等で訪問セールスを実施し、企業コンベンションの誘致に努める。
- 岐阜市及び近郊の企業、大学、団体を訪問し、サポートプログラムの説明を行うことにより誘致PRに努める。

③展示会出展の有効活用

- 国内唯一の総合MICE見本市である「IME」及び東海地区企業が多数参加する異業種交流会「メッセナゴヤ」を情報収集のチャンスと捉え、「企業内会議」、「報奨旅行」等の情報収集に努めるとともに、参加企業に対して継続的な誘致活動を実施する。

3. コンベンションの支援に関する事業

1) コンベンション開催助成

コンベンション振興基金を活用し、岐阜市で開催される各種コンベンションに対し、規模や参加者数に応じ、助成金の交付や開催準備資金の無利子融資を行う。

①コンベンション開催助成金の交付

- コンベンションの開催及び誘致を図るため、コンベンション開催主催者に対し助成金を交付する。
(対象:岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

②スポーツ大会開催助成金の交付

- スポーツ大会の誘致拡大を図るため、スポーツ大会主催者に対し助成金を交付する。
(対象:岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

③無利子融資制度の運用

- 助成金交付対象のコンベンション・スポーツ大会主催者に対し、開催3年前から開催準備資金として、開催経費の10%以内100万円を限度に無利子融資を行う。

④オンラインを活用したコンベンション開催支援助成(重点事業3-2)

- オンラインと現地開催を併用したコンベンション事業について、予算の範囲内において、10万円を限度に主催者に対し助成金を交付する。

2) コンベンション開催支援

①コンベンション主催者に対して

- パンフレット等の提供(主催者用)
 - ・コンベンション総合案内データ(USB)
 - ・岐阜市コンベンション施設ガイドブック
- MICE誘致用プロモーション動画(日本の真ん中で話そう)
- タクシー歓迎ステッカー掲示および共通チケット発行
- JR岐阜駅北口広場歓迎横断幕の掲出

- 歓迎プラカードの貸出し
- 土産品販売コーナーの出店案内(場所:コンベンション会場等)
- 法被の貸出し
- コンベンションマニュアル(支援と開催の手引)の提供
- コンベンション施設、宿泊施設、地元関係業者の紹介
- アフターコンベンション同伴者プログラムへの協力
- 観光ボランティア、通訳ボランティア等の紹介
- **感染防止対策備品の無償貸出し(重点事業3-2)**

② コンベンション参加者に対して

- 手提げバッグの提供
 - ・ オリジナル紙製バッグ(有料)
 - ・ ビニール製バッグ(無料)
- 文化観光施設割引入場券の提供
- 観光パンフレットの提供(日本語版及び外国語版)
 - ・ 岐阜城
 - ・ ぎふ長良川の鶺鴒
 - ・ 岐阜市観光ガイドマップ
 - ・ 魅力いっぱい 岐阜市
 - ・ ぎふガイドタクシー
 - ・ 絵はがき(岐阜城、ぎふ長良川の鶺鴒、信長)

4. 「GIFU あんびしやす」の発行

- 機関紙「GIFU あんびしやす」を年2回発行し、コンベンション主催者等に対し、当財団の事業内容を紹介するとともに、観光情報・コンベンション情報を提供する。
 - ・ 発行月:7月(Vo1.67)、1月(Vo1.68)
 - ・ 発行部数:4,000部×2

5. 観光客の誘致及び宣伝事業

1) 観光振興に係る活動指針の構築(重点事業1-1)

- 岐阜市観光ビジョンを踏まえつつ、各種統計情報やマーケティングに基づきポストコロナも見据えた今後の活動指針を構築する。

2) 国内観光客の誘致

① 観光需要喚起策の実施(重点事業2-1)

- 国や岐阜県などの動向を踏まえて、新型コロナにより落ち込んだ旅行や飲食等の観光需要を喚起するため、関係機関と連携して観光振興策を実施する。

②DXの推進による観光需要創出方策の検討・推進（重点事業2-2）

➤ポストコロナを見据え、動画配信や検索情報データなどのデジタル技術を活用した観光誘客促進及び消費機会の拡大につながる方策を検討し、効果的な観光需要の創出を目指した取組みを進める。

③日本遺産やクアオルト、高級鵜飼観覧船等のユニークベニューと連携した観光振興事業推進及び統計情報やマーケティングに基づく観光誘客事業の実施方策の検討・推進（重点事業2-3）

➤「岐阜市観光ビジョン」に示されたDMOの設立に関する検討を引き続き進めるとともに、日本遺産やクアオルト、高級鵜飼観覧船などのユニークベニューと連携した観光振興事業の推進や、統計情報・マーケティングに基づく観光誘客事業の実施方策に係る検討・推進を図る。

④誘客宣伝事業の推進

➤岐阜市が有する観光資源のPRや関係機関・団体が取り組む観光振興に資する各種事業のPRを機会を捉えて行うことにより、岐阜市の魅力を広く発信し、誘客を図る。

⑤教育旅行の誘致活動

➤教育旅行の取扱いを拡大するため、関東地区や関西地区の旅行代理店等に情報提供を行い、誘致を図る。

⑥「ツーリズムEXPOジャパン」への出展

➤日本最大の観光イベント「ツーリズムEXPOジャパン2022」に出展し、岐阜市への誘客宣伝活動を行う。（9月）

⑦観光キャンペーン、観光キャラバンの実施

・観光キャンペーンの実施

➤各種イベントに参加し、観光宣伝や誘客活動を展開する。

・観光キャラバンの実施

➤「ぎふ長良川の鵜飼」・「長良川温泉」・「岐阜城」をはじめとした岐阜市の宣伝及び観光誘客を図るため、報道各社や旅行代理店を訪問する。

⑧各種観光展（イベント）の出展及び誘客宣伝

➤首都圏で開催される観光展の他、名古屋、大阪などで開催されるイベントに出展し誘客宣伝活動を行う。

⑨名古屋鉄道と連携したキャンペーン事業等の推進

➤岐阜の魅力や、名古屋を中心とした中部圏の人々に知ってもらうため「岐阜城下町きっぷ」を通年設定し、名古屋鉄道沿線からの誘客を図る。

⑩スポーツ大会参加者に対する観光案内

➤「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」等の参加者に対して、割引券付観光パンフレット等を提供する。

3) 海外観光客の誘致

①海外観光展・商談会・セミナーへの参加

➤岐阜市の認知度を向上させるため、J N T O や昇龍道プロジェクト（中部運輸局）等と連携し、東南アジアなど現地及びリモートで開催される観光展・商談会に出展し、海外観光客の誘客を図る。

②インセンティブ・ツアーの誘致

➤国土交通省をはじめ、J N T O ・中央日本総合観光機構・東海地区外国人観光客誘致促進協議会が主催する招請事業に参加し、外国人観光客の誘客を図る。

③各種インバウンド関連商談会への参加

➤国内でのインバウンド関連の商談会に積極的に参加し、海外の旅行代理店等を対象に岐阜市のPR活動を行う。

④外国人観光客の誘致活動の推進

➤岐阜市や観光関係団体等と連携し、岐阜市の魅力を海外に発信するとともに、外国人観光客の効果的な誘致活動の推進及び受け入れ体制の充実を図る。
➤ビジットG I F U協議会のプロモーションを強力に支援する。

4) 鵜飼を支援する各種事業

➤観光展や商談会等の機会を捉えて「ぎふ長良川の鵜飼」と「長良川うかいミュージアム」のPR活動を行う。
➤「ぎふ長良川の鵜飼」への誘客を図るため、旅行代理店への高級鵜飼観覧船等のPRや情報提供を通じて、旅行商品化に向けた取組みを推進する。
➤市鵜飼観覧船事務所と財団の共催で俳句コンテスト「長良川鵜飼を詠む」を実施し、「ぎふ長良川の鵜飼」をPRする。
➤岐阜長良川温泉旅館協同組合や観光関連団体と協力して、鵜飼の視察や研修を実施し誘客を図る。

6. 鵜飼等への招請事業

➤国内外のコンベンション主催者や観光関係者を「ぎふ長良川の鵜飼」に招待しコンベンション施設や観光スポット等のPRによる誘致活動を実施する。

- | | |
|---------------------|----------|
| ・鵜飼開き招待 | 5月11日 |
| ・メディア&旅行代理店の招待 | 6月下旬（予定） |
| ・コンベンション主催者・観光関係者招待 | 随時 |

7. 誘致資料・宣伝物等作成、広告掲出事業

①WEBやSNSを活用した情報提供の推進

➤観光客やMICEの誘致促進を図るため、財団ホームページを改修するほかWEBやSNSを活用したより分かりやすく合理的な情報提供を推進する。

②観光パンフレットの作成・発行

➤多言語に対応した観光マップ・観光パンフレットを整備し、JR岐阜駅構内観光案内所での配布等、誘客活動に活用する。

③観光関連宣伝物による観光PRの促進（重点事業2-4）

➤ユニークベニューと連携した観光振興事業推進及び統計情報やマーケティングに基づく観光誘客事業と連動しつつ、岐阜市の観光資源を活かした観光PRの一層の促進に資するため、御城印やペーパークラフトなどの有償配布も含めた観光関連宣伝物によるPRを行う。

④営業用ツールの作成

➤主要な観光ルートや受入体制等を紹介するセールスツールを作成し、商談会等の誘客セールスに活用する。

⑤マスメディアを利用した広告宣伝（新聞、雑誌、テレビ等）

⑥インターネットを利用した広告宣伝

➤旅行サイトに岐阜市の観光情報掲載により観光客の誘致を図る。
➤岐阜市の最新情報を多くの人に提供できるよう各種SNSを活用して観光宣伝及び情報発信を行う。
➤財団ホームページの活用：賛助会員用フェイスブックの活用を図る。

⑦歓迎看板の掲出

➤名鉄岐阜駅構内及びJR岐阜駅構内に観光歓迎看板を掲出し、観光客の誘客を図る。

⑧バスボディを活用した観光宣伝（岐阜バス、JR高速バスのラッピング）

⑨ノベルティグッズ等の作成、配布

⑩取材協力（新聞、雑誌、テレビ等）

8. 行事等の開催、協賛事業

1) 主な観光関連事業およびイベント

- ・道三まつり・道三公追悼式（4月2-3日）
- ・手力の火祭（4月9日）
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン（4月）
- ・岐阜城パノラマ夜景（期間限定）
- ・鶺鴒安全祈願祭・長良川鶺鴒開き（5月11日）

- ・長良川まつり・鮎供養（7月16日）
- ・鶺鴒供養（10月16日）
- ・菊人形・菊花展(10-11月)
- ・ぎふ信長まつり・信長公追悼式(11月5-6日)
- ・鶺鴒乗船者プレゼント(5万人目、10万人目)
- ・池ノ上みそぎ祭(12月10日)
- ・ぎふ灯り物語（1月）
- ・玉性院節分つり込み祭(2月3日)
- ・梅まつり(3月)
- ・その他岐阜市内開催の撮影会等

9. ホームページ等による情報提供の充実

- 財団ホームページを改修しコンテンツの充実を図るとともに、外国語版による情報提供を行う。
- 観光客やM I C Eの誘致促進等を図るため、上記のほかSNSなどを活用してより分かりやすく幅の広い情報の適宜提供を推進する。

10. 効果的な業務推進に資する情報インフラの整備

- 財団業務をより円滑かつ効果的に推進し、業務効率の向上を図るため、パソコンやタブレット等を計画的に更新する。

11. 「ぎふ長良川メイツ」の派遣・活用

- 岐阜の観光宣伝及び都市のイメージアップを図るため、R3年度を始期とする3名の「ぎふ長良川メイツ」の各種イベント・事業への派遣や、メイツによるSNS等での情報発信を行う。(第9期:令和3~4年度)
- また、R5年度を始期とする第10期「ぎふ長良川メイツ」の募集・選考を行う。

12. ぎふ観光フォトコンテスト

- 岐阜市のイメージアップを図り、観光振興に活かすことを目的に岐阜市の観光資源をテーマに掲載したフォトコンテストを実施する。

13. 近隣自治体や観光団体等と連携した観光推進事業

- 岐阜県や岐阜県観光連盟、中央日本総合観光機構等と連携し、広域的な観光PR、誘客宣伝に努める。
- ぎふ歴史遺産活用推進協議会、岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会、岐阜市・富山市観光物産交流推進協議会、信長公居城連携協議会等の活動に参加し、岐阜市のPR活動を行う。

1 4. ホスピタリティを醸成するための講座・セミナーの実施事業

1) ホスピタリティ講座の開催

- 一般市民を対象に、「おもてなしの心」を醸成するため、ホスピタリティ講座（おもてなしセミナー）を開催する。

1 5. 観光情報の収集・活用事業

- 岐阜市周辺地域の観光情報や、岐阜市で開催されるイベント等の情報を収集・整理し活用する。また、新しい観光資源の発掘や観光ルートの研究、産業観光や体験観光に関する情報収集に努める。

1 6. 観光施設等運営受託事業

1) 岐阜市観光案内所

- 各種観光情報の発信及び観光案内サービスの一層の充実に努め、県都のゲートウェイにふさわしい岐阜市観光案内所の運営管理を行う。

Ⅱ 収益事業

1. 手配旅行

1) 鵜飼観覧船事業

➤鵜飼観覧船乗船客数の増加を図るため、乗船料と弁当をセットにした鵜飼パック商品（おまかせパック・おまかせパックデラックス）を販売し「ぎふ長良川の鵜飼」を支援する。（開幕中の平日：特定日を除く）

2) その他旅行関連事業

➤国内外の旅行社より問合せを受けるランド手配を受注し、旅行業社の代理店としての役割を担い、誘客促進を図る。

2. 企画旅行

1) 募集型商品事業

➤財団企画の旅行商品をパッケージ化し、国内外の旅行社に販売する。

2) 受注型商品事業

➤岐阜市が企画立案するプランを旅行商品化し、全国の旅行社に販売促進する。

Ⅲ その他の事業

1. 効果的な業務推進に資する情報インフラの整備

➤財団業務をより円滑かつ効果的に推進し、業務効率の向上を図るため、パソコンやタブレット等を計画的に更新する。

2. 救急救命講座の開催

コンベンション施設や宿泊施設等の賛助会員を対象に、AEDの取扱いや心肺蘇生法等の救急救命講習会を実施する。

3. 観光コンベンション功労団体・功労者、優良従業員の表彰

コンベンション及び観光事業の発展と振興に尽力し、その功績が特に顕著であった者や団体並びに賛助会員の優良従業員を表彰する。

- ・日 時：令和5年2月（予定）
- ・被表彰者：功労団体、功労者、優良従業員